『ARIA 的ヴェネツィアの歩き方』をお手にとって頂きありがとうございます。この本は ARIA ファンのためのヴェネツィア観光案内本です。通常のガイドブックでは載っていない具体的なヴェネツィアへの行き方、楽しみ方、知っていると便利なこと。また、ARIA 的な場所、ARIA で出てきた場所などもしっかりと掲載したつもりです。個人が編集し、説明するには限界がありますので日本のヴェネツィアのガイドブックと合わせてご覧下さい。そして現地に到着したらすぐにヴェネツィアの大きな地図を購入して地図を見ながらヴェネツィアの街を体験してください。いや、もしかしたら地図はいらないかもしれないです。迷宮都市ヴェネツィアは文字通り地図が意味を成さず、すぐに迷ってしまうのですが、それが非常に心地よい幸せな気分になれるのです。というものヴェネツィアはには細い道がたくさんであり、細い運河が縦横無尽に走り、そこを歩くといつの間にかカーブを曲がって方向感覚を失ってしまいます。

-----



カーブしている細い道。方向感覚が失われます

そして細かすぎる道ばかりで地図は全く役に立ちませんが、街中いたる所に看板がたくさんありそれを元に歩くことが出来れば目的地に行くことも可能です。このようなコツもみなさんに伝えることができたらうれしいです。

迷宮都市ヴェネツィアは人口の島です。ラグーナと呼ばれる潟(海岸の湖沼)にヴェネツィアの人々は島を作り、生活を始めました。建物を建てるためには柔らかい地盤のさらに下の硬い層に非常に多くの杭を打ち込み、そこに石の基礎を築いてレンガで壁を作り上げ、そこ

に建物を築きまし

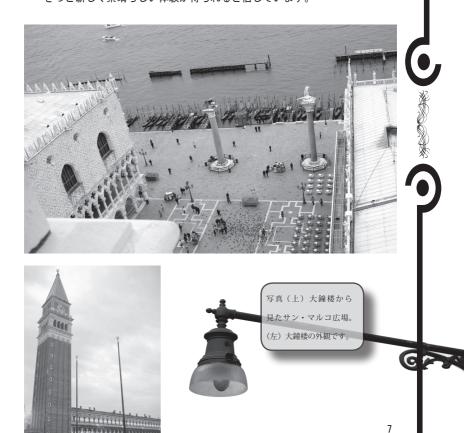


行くための計画、モデルプラン、空港からヴェネツィアまでの行き方、ヴェネツィアに着いたらやっておきたいこと、カフェでの休み方、BAR と呼ばれる昼はカフェ夜は飲み屋というお店での注文の仕方。ゴンドラの乗り方、トラゲットの乗り方と営業時間、スーパーで買ったほうが良いもの、市場で買ってすぐに食べられるもの、地酒のような樽から量り売りのワイン、嫌いだった人も食べられる生ハム…書きたいことをいろいる書いてみました。そして足りないところばかりにもなっていると思います。それは是非ともみなさんで感じたヴェネツィアで補ってください。

写真:水面から直接建っているような構造です

## ご注意

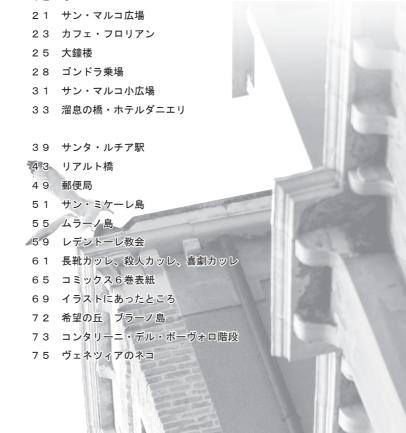
この本は筆者がヴェネツィアで体験したこと、調べたことを元に書いています。思い込み、勘違い、語学力の問題での間違いなど多々あるかと思いますのであらかじめご承知置きください。また、日本で売っているガイドブック、ネットでのヴェネツィアの情報などと一緒に読んでいただけるとより解りやすいと思います。この本の情報を元に行動した一切の損害に関しての責を負うことはできませんが、幸せの達人さんはきっと新しく素晴らしい体験が得られると信じています。



## 目次

- 05 まえがき
- 10 ヴェネツィア内の交通機関
  - 12 ヴァポレット
  - 15 トラゲット
- 20 みどころ





- 77 井戸
- 78 AQUA は貴重品?
- 82 ヴェネツィアを楽しむお薦め方法
  - 84 アリス的ヴェネツィア散歩お薦めコース

- 91 それは ごく 普通な 冬の日の火曜日
- 95 朝昼晩 ヴェネツィアの顔
- 106寄稿
- 117あとがき
- 118参考文献
- 120奥付



